

The last rose of summer

夏の名残りのバラ

アイルランド民謡

邦訳曲：庭の千草

そは夏の名残りのバラの花
麗しき友がき
深紅の色いやます
吐息のごと美を慕ふ

ひとり咲き残りしバラの花
はや色あせ散りゆきぬ
ゆかりの花々すでになく
つぼみとてもなし

ひと本の咲き残りしバラの花
麗しき友がきはや眠りたれば
そが花卉を褥のうへに
香りなく散りひかる友がきの

そより離る、ことあたはじ
ともにやすらにあれかしと
かくやさしく散らさふぞ
庭の褥のうへに

程もなく吾もあとを追はむ
愛きらめきし交歓より
真心の朽ちはて
あ、誰そ生きられようぞ

友愛の消えうせ
ひかり失せし この・・・
優しき人の去りし この・・・
この・・・荒涼の世に ただ一人

